

複合施設「NATURE STUDIO」見学



第百十号

五月二十日
曇りのち晴れ



京都三大祭り「葵祭」
平安時代の王朝行列「路頭の儀」を再現した葵祭が4年ぶりに開催されました。雨の影響で16日の開催となりましたが、晴天に恵まれ平安装束を身に包んだ約500人の行列が都路を練り歩きました。夏には京都三大祭りの祇園祭が開催されます。皆さんも京都の伝統の夏を堪能してみたいかがでしょうか。



〇はじめに

5月の土曜研修は、神戸市地域活性化公募型プロポーザルにて改修された複合施設「NATURE STUDIO」の事前学習を行った後、実際に施設見学を行いました。提案は地域の小学校跡地の活用を考えた内容でした。また、今後のプロポーザル業務へ繋げる研修となるように、見学のディスカッションを行う予定です。

〇複合施設「NATURE STUDIO」見学

施設見学では、スタッフの方に施設全体を案内していただきました。事業企業である村上工務店の村上社長より、事業全体についてご説明していただきました。水族館は子どもの目線や座ってゆっくりと鑑賞するような造りとなっていて、普段見ることのない目線で鑑賞できました。水族館の他にはニジマスの釣り堀やフードエリア、クラフトビール醸造所、小規模保育園、学童保育、就労継続支援施設など集客施設や地域に根ざした施設がありました。

地元神戸・湊山小学校周辺地域への熱い思いからこの施設が出来上がり、地域に密着した施設になるのだと感じました。



施設見学へGO!



事業全体について説明を聞く

右側が水族館



座ってゆっくり鑑賞中



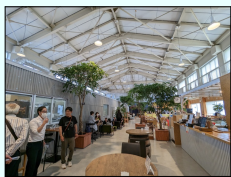
子ども目線で鑑賞



靴を脱いで鑑賞できるスペースも!



学校の床材・家具を使用した展示



体育館を改修したフードエリア



カワソ用通路



ニジマスの釣り堀



屋外飲食スペース



複合施設【NATURE STUDIO】の前で、集合写真

竣工物件

株式会社いちがお畜産

家畜飼養管理施設・家畜排せつ物処理施設新築工事

このたび、京丹後市丹後町依遅ヶ尾山(いちがおさん)のふもとに位置する、いちがお畜産の事業拡大に伴い牛舎及び堆肥舎の設計・監理を行いました。牛舎と堆肥舎の間にパドックを設け、相互に行き来できるように配置しました。外観の仕上げ材は金属板を用いた乾式工法とし、冬季でも短期に建築できるようにしました。また、平面、断面形状ともバランス良く柱、梁を配置することに、経済的な構造計画としました。



牛舎(奥)と堆肥舎(手前)間にパドック



堆肥舎 外観



牛舎内の様子



5月6日にTHE SUPER MARIO BROS MOVIEを見に行きました。最初はどんなふう映画にしたのかなと思いついてみると、最近のゲームを演出だけでなく自分が小学生の時にやっていたゲームのキャラや演出、音楽なども盛り込まれており懐かしい気持ちになりました。久しぶりにマリオのゲームがやりたくなりました。

山川 八千生

前号のクイズの答え

正解は 5月でした。2月は余寒の候、7月は盛夏の候、11月は晩秋の候です。